

投資事業評価調書 (新規)

課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 京谷 幸一 (土居 康成)	内線	4 3 8 9 (4 3 9 9)
-----	-------	---------------------	-------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名 特定交通安全施設等 整備事業 (国) 4 2 7 号	事業区間 西脇市下戸田	総事業費	約 3 億円 (内用地補償費 2.2 億円)
所在地				着工予定年度	完成予定年度
西脇市下戸田				平成 15 年度	平成 18 年度
事業目的			事業内容		
<p>交通安全対策 交通量の多い当該箇所、交通流の阻害となっている右折待ちの車両に対し、右折車線を設けることにより、交通渋滞の解消及び交通事故の削減を図り、交通安全対策を推進する。</p>			<p>交差点改良 計画 L = 1 5 0 m W = 1 8 . 5 m 右折車線設置 (W = 3 m) 現況 W = 8 m 右折車線なし</p>		
評価視点					
(1) 必要性 快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> 交通の円滑化、交通事故の削減 ・自動車交通量、歩行者・自転車交通量が多い。 (自動車 13,293 台 / 日、歩行者 46 人 / 日、自転車 209 台 / 日) ・朝夕の渋滞が著しい。 (渋滞の影響が、隣接する国道 1 7 5 号の上戸田南交差点まで及んでいる (渋滞長 100m)) ・死傷事故率 1 6 3 人 / 億台 k m。 歩行者、自転車に対する配慮 ・幅広歩道の整備 (4 m) ・西脇小学校及び中学校の通学路となっている。 ・「福祉のまちづくり重点地区 (川東地区)」内の事業。 ・住民参加による交通安全総点検を実施し、交差点改良の必要性が指摘された。 				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地元市から事業化に対し強い要望がある。 ・市立西脇病院にアクセスとなる市道下戸田 2 号線改良事業と一体的に施工する。(1 車線一方通行 2 車線対面通行) 				
(2) 有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・費用便益比 B / C = 2 . 6 7 ・渋滞の原因となっている右折車両を右折車線に滞留させることにより、スムーズな交通の流れを確保できる。 				
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な用地取得に向けて西脇市と用地取得体制に関する協議済み。 				
(3) 環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行空間を確保するとともに、車道部には排水性舗装を、歩道部には植樹帯の設置、透水性舗装を採用することにより、道路交通環境の改善が図れる。 				
(4) 優先性	<ul style="list-style-type: none"> ・当該箇所は自動車交通量が一日あたり約 1 万 3 千台で、朝夕の渋滞が著しい。また近隣市町からの来院が多い市立西脇市民病院への進入口にもなっており、病院の増改築にあわせて市道下戸田 2 号線を対面通行にする計画である。以上のことから早急に交差点改良を行う必要がある。 				